



2024年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年1月12日

上場会社名 モビルス株式会社 上場取引所 東
コード番号 4370 URL <http://mobilus.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)石井 智宏
問合せ先責任者 (役職名)取締役CFO (氏名)加藤 建嗣 (TEL)03(6417)9523
四半期報告書提出予定日 2024年1月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期第1四半期の業績（2023年9月1日～2023年11月30日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第1四半期	381	△0.5	△37	—	△100	—	△103	—	△102	—
2023年8月期第1四半期	383	20.7	24	△61.1	△27	—	△30	—	△50	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第1四半期	△17.56	—
2023年8月期第1四半期	△8.51	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(参考) 持分法投資損益 2024年8月期第1四半期 — 百万円 2023年8月期第1四半期 — 百万円

※EBITDA (営業利益+ソフトウェア償却費+減価償却費+株式報酬費用)

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第1四半期	2,381	1,851	77.7
2023年8月期	2,202	1,940	88.0

(参考) 自己資本 2024年8月期第1四半期 1,849百万円 2023年8月期 1,939百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年8月期	—	—	—	—	—
2024年8月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年8月期の業績予想（2023年9月1日～2024年8月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,913	20.0	△389	—	△398	—	△394	—	△67.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年8月期1Q	5,973,674株	2023年8月期	5,973,674株
② 期末自己株式数	2024年8月期1Q	139,466株	2023年8月期	162,036株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年8月期1Q	5,815,883株	2023年8月期1Q	5,925,636株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、緩やかな景気の持ち直しの兆しが見られる一方で、ウクライナや中東地域の情勢の影響等から資源価格の高騰や、金融資本市場の変動等により先行きが不透明な状況が継続しております。

当社の経営環境としては、国内企業の人手不足感の高まりやコスト削減への圧力から、コンタクトセンターの効率化及び自動化へのニーズは引き続き高く、またChatGPTなどの生成AIの技術的進化に伴い今まで効率化が困難であった領域における自動化への期待が高まることに伴い、コールセンターへの投資マインドが一段と醸成されつつあります。

当第1四半期累計期間の売上高については、当社の主要事業であるSaaSサービスは、コンタクトセンターの効率化に対する需要の高まりを受け、コアプロダクトであるMOBI AGENT(モビエージェント)が順調にユーザー企業数を伸ばしており、金融、メーカー、サービスと業界を問わずにリーディング企業に採用を頂きました。特に、セキュリティ向上のニーズが高い企業には、PCI DSSを取得した環境で安全に対応可能なセキュア・コミュニケーション機能「SecurePath(セキュアパス)」の導入が進みました。また、AI電話自動応答システムMOBI VOICE(モビボイス)は、コンタクトセンターのオペレーターの業務負荷軽減を目的とするなどの背景から、ユーザー企業が拡大してきております。2023年11月末時点で、当社SaaSプロダクトの契約数は310件(前年同期比111%)となりました。プロフェッショナルサービスは、有償カスタマーサクセス案件の獲得が進んだ一方、カスタマイズ案件では大型の継続案件の開発規模が縮小したことにより、前年同期に対して低い水準となりました。イノベーションラボサービスは、複数案件でのポートフォリオから安定的に売上を計上し、前年同期比で増加となりました。また、費用面においては、前期会計年度からの組織強化を目的とする積極的な採用にともなう採用費および人件費の増加から、売上原価および販管費が増加いたしました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は381百万円(前年同期比0.5%減)、営業損失は100百万円(前年同期は営業損失27百万円)、経常損失は103百万円(前年同期は経常損失30百万円)、四半期純損失は102百万円(前年同期は四半期純損失50百万円)となりました。

なお、当社はSaaSソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていませんが、サービス別の売上高は、以下の通りであります。

サービスの名称	第12期第1四半期累計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)	第13期第1四半期累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)
	販売高(千円)	販売高(千円)
SaaSサービス	235,303	274,456
プロフェッショナルサービス	95,801	46,656
イノベーションラボサービス	52,116	60,162
合計	383,221	381,274

また、当社が重視している経営指標の推移は、以下の通りであります。

ARR(注1)の推移

	2023年8月期				2024年8月期
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
ARR(千円)	812,100	890,399	926,826	953,335	983,712
うち直販(千円)	345,633	379,285	390,996	402,669	425,414
うち代理店(千円)	276,840	307,288	323,825	325,050	329,739

うちOEM(千円)	189,627	203,825	212,004	225,616	228,557
-----------	---------	---------	---------	---------	---------

(注1) ARR: Annual Recurring Revenueの略語であり、毎年経常的に得られる当社製品の月額利用料の合計額。四半期末月のMRR(毎月経常的に得られる当社製品の月額利用料の合計額)を12倍することにより算出。

サブスクリプション売上高(注2)の推移

	2022年8月期	2023年8月期	2024年8月期 第1四半期
サブスクリプション売上高(千円)	702,133	883,701	244,802
売上高全体に占める割合(%)	45	55	64

(注2) 経常的に得られる当社製品の利用料の12ヵ月間の合計額。

サブスクリプション型のリカーリングレベニューに関わる契約数(注3)及び契約あたりの平均MRR(注4、注5)の推移

	2023年8月期				2024年8月期
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
契約数	280	291	305	308	310
契約あたりのMRR(千円)	185	196	195	197	203

(注3) OEMを除く。

(注4) MRR: Monthly Recurring Revenueの略語であり、毎月経常的に得られる当社製品の月額利用料の合計額。

(注5) OEMを除く。四半期末月のMRRを契約数で除することにより算出。

直近12ヵ月平均解約率(注6)の推移

	2023年8月期				2024年8月期
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
解約率(%)	1.19	1.16	1.03	0.81	0.76

(注6) OEMを除く。「当月の解約による減少したMRR÷前月末のMRR」の12ヵ月平均。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は1,708百万円となり、前事業年度末に比べ168百万円増加いたしました。これは主に長期借入金等による現金及び預金の増加132百万円、売掛金の増加64百万円があったことによるものであります。固定資産は670百万円となり、前事業年度末に比べ10百万円増加いたしました。これは主にソフトウェアの増加8百万円によるものであります。

この結果、資産合計は2,381百万円となり、前事業年度末に比べ178百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は217百万円となり、前事業年度末に比べ30百万円減少いたしました。これは主に契約負債の減少22百万円及び賞与引当金の減少14百万円があったことによるものであります。固定負債は312百万円となり、前事業年度末に比べ297百万円増加いたしました。これは長期借入金の増加300百万円、繰延税金負債の減少1百万円があったことによるものであります。

この結果、負債合計は530百万円となり、前事業年度末に比べ267百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は1,851百万円となり、前事業年度末に比べ89百万円減少いたしました。これは主に自己株式の処分により13百万円増加した一方で、四半期純損失として102百万円を計上したことによるものであります。

この結果、資本金438百万円、資本剰余金1,406百万円、利益剰余金80百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年8月期の通期の業績予想につきましては、2023年10月13日に公表いたしました「2023年8月期 決算短信」の内容に変更はございません。なお、当該業績予想は、同資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年8月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,265,337	1,397,549
売掛金	176,994	241,013
仕掛品	4,186	7,577
貯蔵品	88	96
前払費用	46,874	43,387
その他	56,478	28,423
貸倒引当金	△9,130	△9,130
流動資産合計	1,540,829	1,708,917
固定資産		
有形固定資産	25,224	23,815
無形固定資産		
ソフトウェア	589,545	598,401
その他	447	428
無形固定資産合計	589,993	598,829
投資その他の資産	44,619	48,074
固定資産合計	659,837	670,719
繰延資産	2,152	1,656
資産合計	2,202,819	2,381,294

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年8月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	23,398	22,494
未払金	81,562	96,868
未払費用	12,696	4,777
未払法人税等	7,410	3,185
未払消費税等	6,661	9,935
契約負債	70,553	48,346
預り金	8,233	8,776
賞与引当金	37,344	23,083
流動負債合計	247,861	217,465
固定負債		
長期借入金	—	300,000
繰延税金負債	9,237	7,721
長期契約負債	5,456	4,928
固定負債合計	14,693	312,649
負債合計	262,554	530,115
純資産の部		
株主資本		
資本金	438,827	438,827
資本剰余金	1,407,872	1,406,851
利益剰余金	182,989	80,878
自己株式	△90,524	△76,610
株主資本合計	1,939,165	1,849,946
新株予約権	1,100	1,232
純資産合計	1,940,265	1,851,178
負債純資産合計	2,202,819	2,381,294

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)
売上高	383,221	381,274
売上原価	190,631	205,319
売上総利益	192,590	175,955
販売費及び一般管理費	220,568	276,572
営業損失(△)	△27,978	△100,616
営業外収益		
雑収入	36	23
営業外収益合計	36	23
営業外費用		
支払利息	265	718
為替差損	447	149
株式交付費償却	658	496
本社移転費用	885	—
雑損失	712	1,097
営業外費用合計	2,970	2,461
経常損失(△)	△30,912	△103,054
特別損失		
固定資産除却損	7,055	—
特別損失合計	7,055	—
税引前四半期純損失(△)	△37,967	△103,054
法人税、住民税及び事業税	269	572
法人税等調整額	12,208	△1,515
法人税等合計	12,478	△943
四半期純損失(△)	△50,445	△102,111

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年10月13日開催の取締役会決議に基づき、2023年11月10日に譲渡制限付株式報酬として自己株式25,330株の処分を行いました。

この結果、当第1四半期会計期間末において、資本金が438,827千円、資本剰余金が1,406,851千円、自己株式が△76,610千円となっております。